

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果

平成30年6月26日公表
令和5年7月14日更新
江東区

建築物の耐震改修の促進に関する法律附則第3条第3項において準用する同法第9条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。

【体育館（一般公共の用に供されるものに限る。）、ボーリング場、スケート場、水泳場その他これらに類する運動施設】

No.	建築物の名称		建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※1※2				安全性の評価※3※4	耐震改修等の予定		備考
												内容	実施時期	
1	江東区スポーツ会館	大体育館棟	北砂1-2-9	スポーツ施設	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（2001年版）	-	Is/Iso	1.200	$C_{Ti}S_D$	0.730	Ⅲ		
		5-3			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（2001年版）	-	Is/Iso	1.000	$C_{Ti}S_D$	0.600	Ⅲ			
		5-3			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（2001年版）	-	Is/Iso	1.550	$C_{Ti}S_D$	0.302	Ⅲ			
		小体育館棟												
		プール棟												

【百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗】

No.	建築物の名称		建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※1※2				安全性の評価※3※4	耐震改修等の予定		備考	
												内容	実施時期		
1	大出ビル（西友 東陽町店）		東陽4-12-30	店舗	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（1990年版）	-	Is/Iso	1.033	$C_{Ti}S_D$	0.640	Ⅲ			

【ホテル又は旅館】

No.	建築物の名称		建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※1※2				安全性の評価※3※4	耐震改修等の予定		備考
												内容	実施時期	
1	ホテルルートイン東京東陽町	5～9階	東陽2-3-12	ホテル	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（2001年版）	-	Is/Iso	1.083	$C_{Ti}S_D$	0.320	Ⅲ		耐震改修済
		1～4階			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Iso	1.050	$C_{Ti}S_D$	0.500	Ⅲ		

【自動車車庫その他の自動車又は自転車の停留又は駐車のための施設で、一般公共の用に供されるもの】

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称			構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※1※2				安全性の評価※3※4	耐震改修等の予定		備考
												内容	実施時期	
1	大島駐車場	大島4-6-4	駐車場	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（1996年版、2011年版）	-	Is	0.120	q	0.400	I			

【小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校】

No.	建築物の名称		建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称			構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※1※2				安全性の評価※3※4	耐震改修等の予定		備考
								Is/Iso	1.233	$C_{Ti}S_D$	0.312		III	内容	
1	明治小学校	①	深川2-17-26	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.233	$C_{Ti}S_D$	0.312	III			
2	深川小学校	③	高橋14-10	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.166	$C_{Ti}S_D$	0.590	III			
3	八名川小学校	⑤	新大橋3-1-15	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.200	$C_{Ti}S_D$	0.380	III			
		7			「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	-	Is	0.750	q	1.070	III				
4	臨海小学校	③	門前仲町1-1-6	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.183	$C_{Ti}S_D$	0.560	III			
5	越中島小学校	①	越中島3-6-38	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.233	$C_{Ti}S_D$	0.380	III			
6	教矢小学校	⑤	富岡1-18-7	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.233	$C_{Ti}S_D$	0.510	III			
		5-3			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.700	$C_{Ti}S_D$	0.720	III				
		7			「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	-	Is	0.760	q	3.040	III				
7	平久小学校	⑤	木場1-2-1	小学校	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	-	Is/Iso	1.233	$C_{Ti}S_D$	0.380	III			
		5-2			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	-	Is/Iso	1.266	$C_{Ti}S_D$	0.300	III				

【小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校】

No.	建築物の名称		建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称			構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※1※2				安全性の評価※3※4	耐震改修等の予定		備考
								内容	実施時期						
8	東陽小学校	①-1・2	東陽3-27-12	小学校	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	-	Is/Iso	1.216	C _{Tl} S _D	0.740	Ⅲ			
		①-3・4			5-2										
9	南陽小学校	①	東陽2-1-20	小学校	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	-	Is/Iso	1.216	C _{Tl} S _D	0.620	Ⅲ			
		⑧			5-2										
10	川南小学校	③	千石2-9-12	小学校	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	-	Is/Iso	1.366	C _{Tl} S _D	0.390	Ⅲ			
11	扇橋小学校	⑦	石島18-5	小学校	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	-	Is/Iso	1.283	C _{Tl} S _D	0.380	Ⅲ			
		⑨			5-2										
12	元加賀小学校	③	白河4-3-19	小学校	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	-	Is/Iso	1.350	C _{Tl} S _D	0.830	Ⅲ			
13	毛利小学校	⑤	毛利2-2-2	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.200	C _{Tl} S _D	0.760	Ⅲ			
14	東川小学校	⑤	住吉1-12-2	小学校	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	-	Is/Iso	1.233	C _{Tl} S _D	0.460	Ⅲ			
		⑩			5-2										
15	東雲小学校	⑤	東雲2-4-11	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.250	C _{Tl} S _D	0.820	Ⅲ			

【小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校】

No.	建築物の名称		建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称			構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※1※2				安全性の評価※3※4	耐震改修等の予定		備考
								内容	実施時期						
16	辰巳小学校	①管理棟	辰巳1-11-1	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.216	$C_{Ti}S_D$	0.780	Ⅲ			
		②教室棟			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.233	$C_{Ti}S_D$	0.830	Ⅲ			
17	第二辰巳小学校	⑩	辰巳1-1-22	小学校	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	-	Is/Iso	1.816	$C_{Ti}S_D$	0.550	Ⅲ			
		⑪			5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	-	Is/Iso	1.183	$C_{Ti}S_D$	0.730	Ⅲ			
20	砂町小学校	①	北砂4-13-23	小学校	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	-	Is/Iso	1.666	$C_{Ti}S_D$	0.360	Ⅲ			
		②			5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	-	Is/Iso	1.483	$C_{Ti}S_D$	0.440	Ⅲ			
		④			5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	-	Is/Iso	1.283	$C_{Ti}S_D$	0.520	Ⅲ			
21	第二砂町小学校	①	東砂7-17-30	小学校	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	-	Is/Iso	1.200	$C_{Ti}S_D$	0.360	Ⅲ			
22	第四砂町小学校	①	南砂2-13-18	小学校	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	-	Is/Iso	1.283	$C_{Ti}S_D$	0.340	Ⅲ			
23	第六砂町小学校	①	北砂6-26-6	小学校	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	-	Is/Iso	1.266	$C_{Ti}S_D$	0.360	Ⅲ			
24	第七砂町小学校	①	東砂3-21-5	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.166	$C_{Ti}S_D$	0.770	Ⅲ			
25	小名木川小学校	①	北砂5-22-10	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.183	$C_{Ti}S_D$	0.730	Ⅲ			

【小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校】

No.	建築物の名称		建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称			構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※1※2				安全性の評価※3※4	耐震改修等の予定		備考
								Is/Iso	1.183	$C_{Ti}S_D$	0.710		Ⅲ	内容	
26	東砂小学校	①	東砂2-12-14	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.183	$C_{Ti}S_D$	0.710	Ⅲ			
27	北砂小学校	①	北砂1-3-36	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.216	$C_{Ti}S_D$	0.540	Ⅲ			
28	南砂小学校	①	南砂2-3-21	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.200	$C_{Ti}S_D$	0.330	Ⅲ			
29	亀高小学校	①	北砂5-20-16	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.216	$C_{Ti}S_D$	0.740	Ⅲ			
30	深川第一中学校	⑤	森下4-9-22	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.216	$C_{Ti}S_D$	0.730	Ⅲ			
31	深川第二中学校	④	冬木22-10	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.283	$C_{Ti}S_D$	0.540	Ⅲ			
		④ 屋体屋根			7	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	-	Is	1.120	q	2.820	Ⅲ			
		⑦			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.450	$C_{Ti}S_D$	0.460	Ⅲ			
32	深川第四中学校	②	千石1-12-12	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.233	$C_{Ti}S_D$	0.740	Ⅲ			
33	深川第六中学校	④	平野3-6-13	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.300	$C_{Ti}S_D$	0.360	Ⅲ			
34	辰巳中学校	①	辰巳1-10-57	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.250	$C_{Ti}S_D$	0.330	Ⅲ			
		⑥			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.183	$C_{Ti}S_D$	0.330	Ⅲ			

【小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校】

No.	建築物の名称		建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称			構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※1※2				安全性の評価※3※4	耐震改修等の予定		備考
								Is/Iso	1.216	$C_{Ti}S_D$	0.740		III	内容	
35	亀戸中学校	①	亀戸9-2-2	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.216	$C_{Ti}S_D$	0.740	III			
36	大島中学校	①	大島8-12-22	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.283	$C_{Ti}S_D$	0.790	III			
38	大島西中学校	①	大島4-1-23	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.266	$C_{Ti}S_D$	0.380	III			
39	砂町中学校	①	北砂6-16-28	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.333	$C_{Ti}S_D$	0.810	III			
40	第二砂町中学校	①	東砂8-10-9	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.183	$C_{Ti}S_D$	0.510	III			
41	第三砂町中学校	①	南砂3-10-3	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.233	$C_{Ti}S_D$	0.750	III			
		5-3			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.216	$C_{Ti}S_D$	0.770	III				
		5-3			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.316	$C_{Ti}S_D$	0.320	III				
		3-2			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	-	Is	0.780	q	1.250	III				
42	南砂中学校	①	南砂2-3-20	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.183	$C_{Ti}S_D$	0.340	III			
		5-3			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	-	Is/Iso	1.233	$C_{Ti}S_D$	0.740	III				

【小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校】

No.	建築物の名称		建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称			構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※1※2				安全性の評価※3※4	耐震改修等の予定		備考
								内容	実施時期						
43	南砂仮校舎（旧南砂西小）	①	南砂2-3-13	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	-	Is/Iso	1.016	$C_{Ti}S_D$	0.630	Ⅲ			
		②			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	-	Is/Iso	1.166	$C_{Ti}S_D$	0.430	Ⅲ			
		④			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	-	Is/Iso	1.000	$C_{Ti}S_D$	0.400	Ⅲ			
44	江東特別支援学校		東陽4-11-45	特別支援学校	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（1990年版）	-	Is/Iso	1.000	$C_{Ti}S_D$	0.960	Ⅲ			

※1 地震に対する安全性の評価については、建築物の各階・各方向の最小値（ただし、階数に含まれない塔屋の値は除く。）を記載している。

※2 Isoは、構造判定指標で、備考欄に記載のない限りは、0.6として計算している。

※3 建築物の安全性の評価に用いる係数（Z、Rt、G、U）は、備考欄に記載がない場合は1.0である。なお、1.0以外の場合は、建築物の所有者から報告された数値を備考欄に記載している。

※4 安全性の評価の欄は、平成27年12月11日国住指第3435号の技術的助言による区分で、震度6から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。

I. 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。

II. 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。

III. 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。とされている。